

郡山高等学校 海外ホームステイ研修報告（8日目）

あっという間に研修も後半に入ってきました。ついこの前オーストラリアに到着したばかりのような感覚ですが、8日目の報告を致します。

今日も生徒達はファミリーに送られて時間通りに登校しました。午前中の1コマは英語レッスンです。今日午後からのアクティビティ Currumbin Wildlife Sanctuary（カランビン動物保護区）訪問に向けて、事前学習を行いました。よく知られているように、オーストラリアは有袋類を始めとして非常にユニークな生態系を有する国です。その貴重な動物も、人の手による土地開発によって生息域が減少し、絶滅の危機に瀕している種類も少なくありません。また、自動車事故や山火事、固有の病気により生息数を減らしている動物もいます。カランビン動物保護区はただの動物園ではなく、そういった動物の保護、治療そして野生へのリリースを目的として運営されている施設です。そういった予備知識を Cassandra 先生、Paula 先生から学び、バディとの Morning Tea を楽しんでから 11 時頃 LCC を出発しました。

往路は交通も順調で 40 分ほどでカランビン動物保護区に到着しました。まずはランチを取った後、オーストラリアの象徴的な動物、コアラと記念撮影を行い、その後足早にカンガルーとの触れあい、オーストラリア固有の鳥類やコウモリ、ワニなどを Cassandra 先生、Paula 先生の解説付きで観察。その後見学した Free Flight Bird Show では数々の鳥たちが施設職員のコントロールのもと観客の頭上すれすれを飛び回り、その迫力には生徒も大興奮の様子でした。特に巨大な鷹が頭上を飛び交った時は大きな歓声が上がりました。

ショーの後は 1 時間ほどフリータイムを取り、最後にアボリジニのダンスショーを見学して施設を後にしました。今日も慌ただしくあっという間に 1 日が過ぎていったと感じます。生徒達は毎日を前向きに楽しみ、日本に帰りたくない！という声も聞こえてきます。積極性も上がり Cassandra 先生、Paula 先生からも褒めてもらっていますが、もっともっと自主的に、自立して研修に取り組んでもらいたい思いもあります。生徒達が常に課題意識を持って、次なる成長を貪欲に求めていけるよう、後半戦後押しして参りたいと思います。

以上、研修 8 日目の報告と致します。



《 英語レッスン 》



《 英語レッスン 》



《 カランビン動物保護区 》



《 カランビン動物保護区 》